

鈴木重男氏が 5期目の町政運営へ



八幡忍町選挙管理委員長から当選証書を受け取る鈴木重男氏

任期満了に伴う葛巻町長選挙は7月25日に告示され、現職の鈴木重男氏のほかに立候補の届出はなく、鈴木重男氏の無投票再選が決まりました。5期目の任期は令和9年8月27日までの4年間です。当選された鈴木重男氏の公約の概要をご紹介します。

町の魅力を高める3つの挑戦

- 「新たな可能性に挑戦する、町民主体のまちづくり」
- 持続可能な「まちづくり」
- 魅力を高め、活力ある生活基盤の形成
- 魅力を高める交通ネットワークの充実
- 脱炭素社会の推進
- 安全安心で持続可能なまちづくり
- 人口規模に応じたコンパクトなまちづくり
- 若者世代が定着できる住環境の充実
- 循環する「ひとづくり」
- 地域で育み、社会で活躍する人材の育成と確保
- 結婚・出産・子育てなどに応じた支援の充実
- 連携による子育て支援
- 社会で活躍する人材教育
- みんなで支え合う環境づくり

次代につなぐ「しごとづくり」

- 産業・社会・生活のトランスフォーメーション（変化・変革）
- 変革による産業の振興
- 若者・女性が活躍できる雇用の場の創出
- 観光交流の促進と賑わいづくり

県町村会長2期目就任 全国町村会の副会長も

鈴木重男町長は5月、岩手県町村会長に就任しました。（2期目）任期は令和7年5月22日までで、県内19町村を代表する役割を担います。また、7月には全国町村会（会長、吉田隆行広島県町村会長・坂町長）の副会長に就任しました。同会は全国926町村で構成する組織で、鈴木町長は会長を補佐し常時会務に参与します。任期は令和7年7月30日までです。

鈴木重男氏（68歳・小屋瀬）

昭和30年生まれ。昭和48年3月葛巻高校卒業。同年4月葛巻町職員。平成7年葛巻高原食品加工（現株式会社葛巻）常務取締役、平成11年4月から19年5月まで町畜産開発公社専務理事。平成19年8月第6代葛巻町長に就任。

北・北道路の早期実現など8項目

県知事に直接要望書を提出

町と町議会は8月4日、盛岡地区合同庁舎で県に対し要望書を手渡ししました。

鈴木重男町長は「道路整備の遅れが町の経済の低迷、人口減少につながっている。ぜひ早期の整備をお願いしたい」とあいさつし、要望を受けた達増拓也知事は「北・北道路整備の旗を大きく揚げ、そのほかの要

望にも着実に成果を出せるように取り組んでいきたい」と総括し、課題解決へ向けて県と町の連携を確認しました。

令和5年度の要望は「北岩手・北三陸を横断する新たな道路ネットワークの整備促進」など次の8項目です。

令和5年度要望項目

- ①北岩手・北三陸を横断する新たな道路ネットワークの整備促進
- ②人口減少問題の解決に向けた振興策への支援
- ③持続できる酪農経営対策に対する支援
- ④林業の振興に対する支援
- ⑤広域的な連携・交流・地域振興と安全・安心な道路整備の促進
- ⑥河川改修の促進
- ⑦砂防事業、急傾斜地崩壊対策事業および治山事業の整備促進
- ⑧葛巻高等学校の魅力ある学校づくりに対する支援

移住相談会でつながりづくり

7月23日、東北移住&つながり大相談会2023（NPO法人ふるさと回帰支援センター主催）が東京交通会館（東京都）で開催されました。

相談会には東北6県から昨年を上回る108団体が参加。本町のブースには5組の相談者が来訪しました。対応した職員は、住まいや仕事のほかさまざまな移住支援制度について説明し、冬の移住体験ツアーの情報提供など現地訪問につながるよう相談に応じました。次回は9月17日にふるさと回帰フェア2023が予定されています。



職員が移住相談を受ける町のブース

北奥羽ナニャドヤラ大会に出場

8月18日、洋野町で第34回北奥羽ナニャドヤラ大会（ひろのイベント事業実行委員会主催）が開催され、ナニャドヤラ葛巻愛好会の皆さんなど18人が出場しました。

大会には県北や青森県などから26団体が出場。大野地区の中心街で盛大なパレードが行われ、特設ステージでは輪踊りが披露されました。本町の出演者の皆さんは、町名が入ったそろいの着物で、途中降り始めた強い雨をものともせず堂々とした踊りを披露し、来場者から盛んな拍手が送られていました。



パレードで踊りを披露する本町の出演者の皆さん